受け付ける。また、当該者が申請書及び確認資料を提出したときに限り、東北地方整備局総務部契約課（〒980―8602 宮城県仙台市青葉区本町３丁目３番１号　仙台合同庁舎Ｂ棟　電話022―225―2171）においても当該一般競争参加資格の認定に係る申請を受け付ける。

⑭　本公告における内容の詳細については、入札説明書による。

6　Summary

⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Masahiro Inada Director General of Tohoku Regional Development Bureau, Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

⑵　Classification of the services to be procured : 41

⑶　Subject matter of the contract :

①　Construction work of the Marumori No. 1 Tunnel in Route 349

②　Construction work of the Marumori No. 3 Tunnel in Route 349

⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification by electronic bidding system : 0 : 00 P.M. 17 September 2021

⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 3 : 00 P.M. 3 February 2022 (tenders brought with 3 : 00 P.M. 3 February 2022 or submitted by mail 3 : 00 P.M. 3 February 2022)

⑹　Contact point for tender documentation : Contract Division, Tohoku Regional Development Bureau, Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, 3―3―1 Honcho Aoba-ku, Sendai-shi, Miyagi-ken, 980―8602 Japan TEL 022―225―2171 ex. 2526

別表１　本入札手続きに係る期間等

申請等の受付は、土曜日、日曜日及び祝日等（行政機関の休日に関する法律第１条に規定する行政機関の休日）を除く、午前９時から午後６時（電子入札の場合）。又は、午前９時15分から午後６時（紙入札の場合（上記４⑴の担当部局の受付時間））とする。ただし、申請期限等の最終日の受付時間は、電子・紙入札ともに次のとおりとする。

①　入札説明書の交付期間　公告の日から令和４年２月３日午後３時まで

②　一次審査の申請書等の提出期限　令和３年９月17日正午まで

②′　二次審査の申請書等の提出期限　令和３年11月８日正午まで

③　入札の締切　令和４年２月３日午後３時まで

④　開札日時　令和４年２月10日

①　工事　国道349号丸森第１号トンネル工事午前10時00分

②　工事　国道349号丸森第３号トンネル工事午後１時30分

⑤　入札保証金の納付等に係る書類の提出期間　競争参加資格確認通知の翌日から入札締切の日まで（利付国債の提供の場合は、令和４年１月18日まで）

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付す。

本入札公告に記載の工事は、技術資料を共通化できる２件の工事を対象に、一括して公告し、審査を実施する試行工事である。

本件の入札にあたっては、電子入札システムにおいて２件の工事が別々に案件登録されているので、

複数の工事に参加を希望する場合は、参加を希望する工事毎に申請書の提出及び入札が必要である。

令和３年８月26日

支出負担行為担当官

中部地方整備局長　堀田　　治

◎調達機関番号　020　◎所在地番号　23

○第１号

1　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名

①　令和３年度　中部縦貫坊方トンネル工事（電子入札対象案件）（電子契約対象案件）

②　令和３年度　１号藤枝ＢＰ潮トンネル工事（電子入札対象案件）（電子契約対象案件）

⑶　工事場所

①　岐阜県高山市丹生川町町方～高山市丹生川町坊方

②　静岡県藤枝市潮～下藪田

⑷　工事内容

①　工事延長　Ｌ＝1,600m（トンネル掘削延長　Ｌ＝1,300m（ＮＡＴＭ））、道路土工　１式、トンネル工（機械掘削工法）　１式、覆工　１式、インバート工　１式、坑内付帯工　１式、坑門工　１式、掘削補助工　１式、仮設工　１式

②　工事延長　Ｌ＝500m（トンネル掘削延長　Ｌ＝318m（ＮＡＴＭ））、道路土工　１式、トンネル工（機械掘削工法）　１式、覆工　１式、インバート工　１式、坑内付帯工　１式、坑門工　１式、掘削補助工　１式、仮設工　１式

⑸　全体工期

①　契約締結日の翌日から令和７年２月28日まで

②　契約締結日の翌日から令和５年６月30日まで（但し、①②令和４年２月22日までに工事の始期を設定すること）

工事を施工しない日　設計図書のとおり

工事を施工しない時間帯　設計図書のとおり

本工事は、受注者が全体工期内で工事の始期及び終期を任意に設定することができるフレックス工期を採用した工事である。

工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等を配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。

（ただし、新技術に関する現場実証については①・②令和４年３月31日に一部完成とする。）

⑹　使用する主要な資機材

①　コンクリート　約10,000㎥、Ｈ形鋼支保　約1,100ｔ、鉄筋　約140ｔ、セメント　約4,100ｔ

②　コンクリート　約4,930㎥、Ｈ形鋼支保　約370ｔ、鉄筋　約250ｔ、セメント　約1,800ｔ

⑺　本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。

⑻　本工事は、特定建設工事共同企業体の資格の認定を受けている者（特定ＪＶ）と、一般競争参加資格の認定を受けている者（単体企業）が競争参加することができる、いわゆる「混合入札」の方法によるものである。

⑼　本工事は、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式のうち、企業・技術者の能力等、品質確保のための体制、その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式（技術提案評価型Ｓ型）の試行工事である。

なお、上記取り組みの詳細については、国土交通省中部地方整備局ホームページアドレス：https://www.cbr.mlit.go.jp/

「公開情報」―「入札・契約情報」―「工事」―「総合評価運用ガイドライン等（工事関係）」に記載されているとおりである。

⑽　本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の対象工事である。

⑾　本工事は、入札書及び技術提案書等の同時提出を行う工事である。

⑿　本工事は、建設現場におけるイノベーションを推進するため、発注時に研究開発段階にある新技術の現場実証等を技術提案として求める新技術導入促進（Ⅱ）型の試行工事である。

⒀　本工事は、施工手順の工夫等の創意工夫による生産性向上の取り組みを推進する「生産性向上チャレンジ」の試行対象工事である。

⒁　本工事は、完全週休２日を確保した施工を実施する試行の対象工事である。完全週休２日を確保出来た場合に工事成績評定点において評価する。

また、本工事の完成時に、完全週休２日取組認定証が発行された場合、中部地方整備局で発注される総合評価の評価項目において加点対象とする工事である。